

政策レビュー及び第3期知的財産戦略の基本方針の在り方に関する
報告書の構成について（案）

平成21年2月25日
知的財産戦略推進事務局

1. 表題

「第3期知的財産戦略の基本方針の在り方について」とする。

2. 報告書の作成主体

「知的財産による競争力強化専門調査会」と「コンテンツ・日本ブランド専門調査会」の連名とする。

3. 目次

はじめに

I. 第3期知的財産戦略の基本方針の在り方について

1. 知的財産を取り巻く環境変化
2. 我が国の現状と課題
3. 第3期（2009年度～2013年度）知的財産戦略の基本方針
 - （1）イノベーション促進のための知財戦略の強化〈IP For Innovation〉
 - （2）グローバルな知財戦略の強化〈Global IP〉
 - （3）クリエイティブ産業の成長戦略の推進〈Promotion of Creative Industries〉
 - （4）知的財産権の安定性・予見性の確保〈Stable IP〉
 - （5）利用者ニーズに対応した知財システムの構築〈User-Friendly〉

資料4-1

II. これまで講じてきた知的財産施策に対する評価の概要及び今後講ずべき主な施策

1. 知的財産の創造
2. 知的財産の保護
3. 知的財産の活用
4. コンテンツをいかした文化創造国家づくり
 - （1）新しい市場の拡大
 - （2）契約環境の改善
 - （3）世界中のクリエイターの目標となり得る創造環境の整備
 - （4）日本ブランドの振興
 - （5）模倣品・海賊版対策の強化
5. 人材の育成と国民意識の向上

資料4-2

別冊1 これまで講じてきた施策の概要及び現状

別冊2 これまで講じてきた施策に対する評価※

※知的財産による競争力強化専門調査会のみ

（以上）